

鹿児島県感染症情報

2020年 第34週報 (8月17日~8月23日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>

県内における新型コロナウイルス感染症は、8月23日時点での届出総数が342人となりました。高齢者の感染の増加とともに重症者の増加がみられます。家庭内や老人福祉施設等における感染防止に努めてください。

今週 HIV 感染者の届出があり、本年はこれで8例目となりました。性感染症によって HIV 感染のリスクが高まりますので、性感染症が疑わしい場合には並行して HIV の検査を受けるようにしてください。

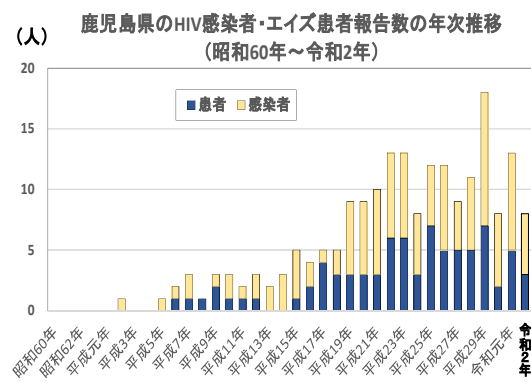
エイズは昭和56年(1981年)にアメリカ合衆国で世界初の症例が報告され、昭和60年3月に国内初の患者が報告された頃から保健所では相談・検査体制が整備され始めました。

「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律」(いわゆるエイズ予防法)は平成元年1月に施行され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(いわゆる感染症法)が策定されたことにより、平成11年4月にエイズ予防法は廃止されました。

右の図は本県における HIV 感染者・エイズ患者報告数の年次推移を示しています(令和2年は第34週時点の数値)。淋菌やクラミジアなどの性感染症に感染すると、粘膜が炎症を起こした状態になり抵抗力が落ちるため、HIV への感染リスクが数倍増加するといわれています。HIV の検査も一緒に受けるようにしてください。また、近年本県でも60歳以上の新規発症例が男女とも報告されています。性別を問わず、高齢者でもエイズの可能性を考慮する必要があります。

これまで治療法としては多剤併用療法(HAART)が主でしたが、薬剤耐性ウイルスの発生が報告されていることから、近年はクリスパーという手法を用いたゲノム編集によって HIV が T 細胞内に侵入できなくなるような遺伝子を作製することに成功するなど、新たな技術を用いた HIV 治療法への期待が高まっています。

今週の RS ウイルス感染症の報告数は、前週より37人多くなりました。従来は秋から冬に流行していましたが、近年夏からの流行がみられることもあります。乳幼児が触れるおもちゃ、手すりなどはこまめに消毒を行ってください。



今週の RS ウイルス感染症の報告数は、前週より37人多くなりました。従来は秋から冬に流行していましたが、近年夏からの流行がみられることもあります。乳幼児が触れるおもちゃ、手すりなどはこまめに消毒を行ってください。

☆一~五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 2 例(粟粒結核 1 例, 結核性胸膜炎 2 例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	日本紅斑熱 1 例 追加日本紅斑熱 1 例 (33 週)
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例, 後天性免疫不全症候群 1 例, 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 例, 追加侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (33 週), カルボペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 例 (33 週)
指定感染症	新型コロナウイルス感染症 19 例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点 91, 小児科定点 53 です。
- ・第34週の定点把握対象疾患の総報告数は422人で、前週より87人多い報告数でした(4頁参照)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 川薩(4.50)

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】: 鹿児島市(2.50), 鹿屋(2.80)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

該当なし。

※ 第33週の水痘の報告数に変更があります。詳しくは4頁をご覧ください。

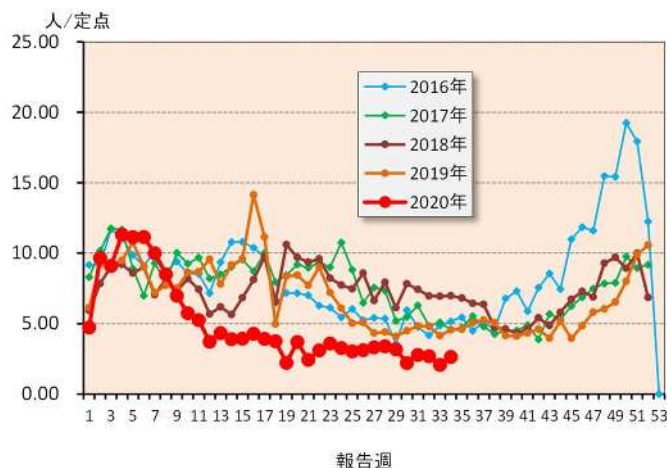
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第34週の感染性胃腸炎の報告数は139人で、前週より29人多く、定点当たりの報告数は2.62であった。

年齢別では、10～14歳（30人）、20歳以上（13人）、5歳（12人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（5.50）、鹿児島市保健所、志布志保健所（それぞれ5.00）、鹿屋保健所（3.60）の順に多い。



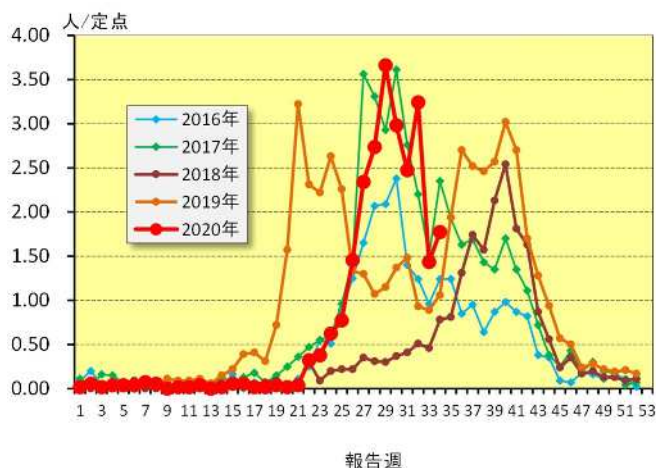
(2) ヘルパンギーナ

第34週のヘルパンギーナの報告数は94人で、前週より18人多く、定点当たりの報告数は1.77であった。

年齢別では、1歳（44人）、2歳（14人）、6～11ヶ月（11人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所（4.86）、鹿屋保健所（2.80）、鹿児島市保健所、指宿保健所（それぞれ2.50）の順に多い。

鹿児島市保健所、鹿屋保健所6週連続で流行発生警報域である。

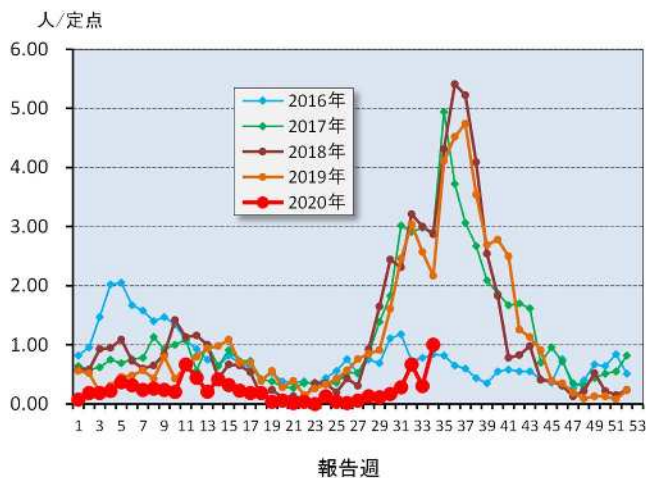


(3) RSウイルス感染症

第34週のRSウイルス感染症の報告数は53人で、前週より37人多く、定点当たりの報告数は1.00であった。

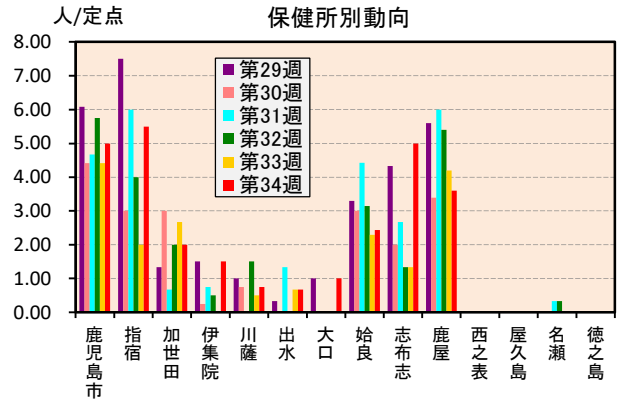
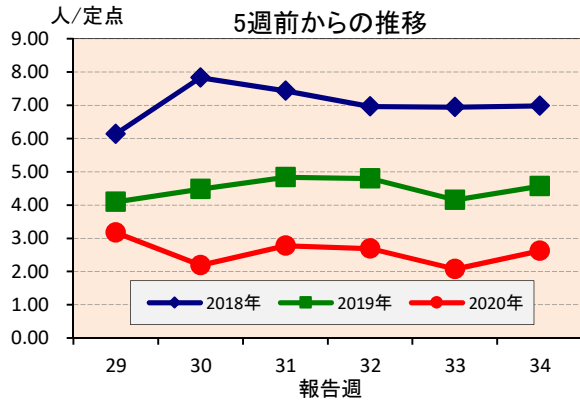
年齢別では、1歳（24人）、6～11ヶ月（10人）、0～5ヶ月（8人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（4.08）、伊集院保健所（0.75）、鹿屋保健所（0.20）の順に多い。

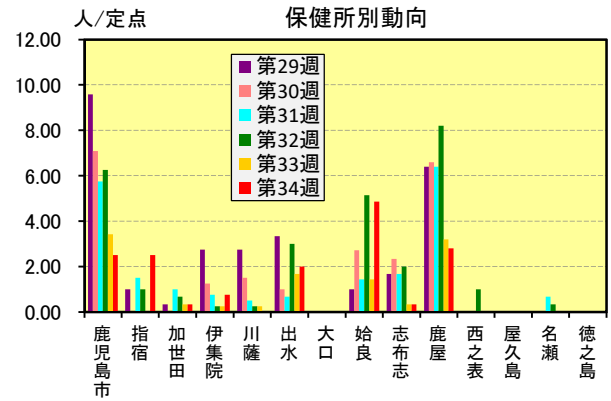
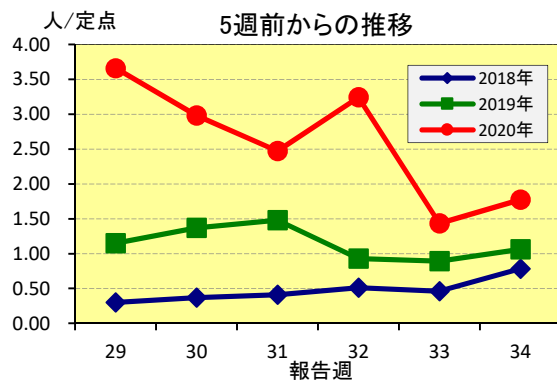


☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

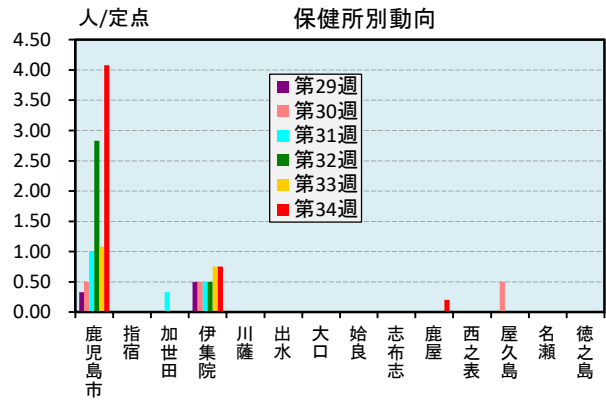
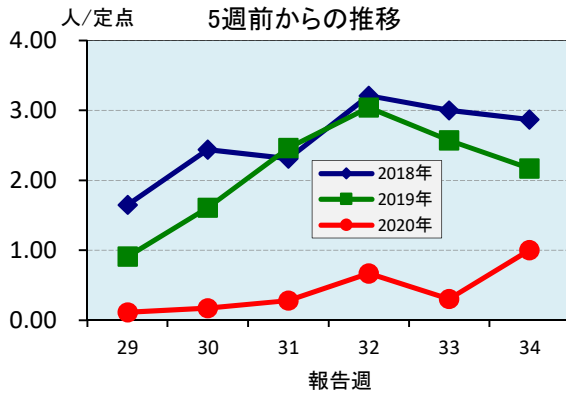
(1) 感染性胃腸炎



(2) ヘルパンギーナ

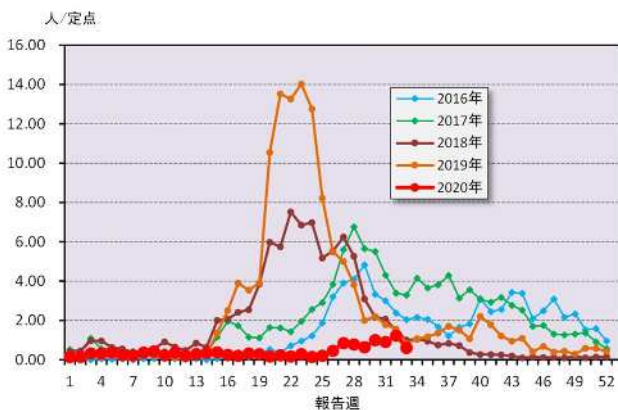


(3) RSウイルス感染症

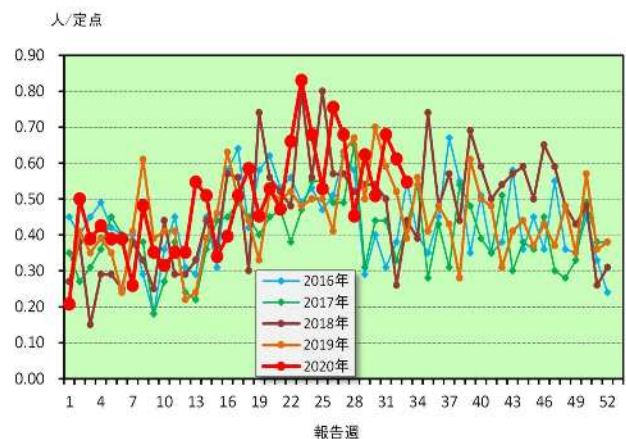


☆注目される感染症の発生状況

★ 手足口病（鹿児島県）



★ A群レンサ球菌咽頭炎（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2020年	(報告週)	第34週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2020年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	11,144
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	19	0.36	1,519
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	0.60	3,131
	○ 感染性胃腸炎	139	2.62	8,995
	水痘	12	0.23	493
	○ 手足口病	43	0.81	740
	○ 伝染性紅斑	2	0.04	468
	突発性発しん	24	0.45	893
	○ ヘルパンギーナ	94	1.77	1,321
	流行性耳下腺炎	4	0.08	151
	○ RSウイルス感染症	53	1.00	429
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	1
	流行性角結膜炎	-	-	106
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	5
	無菌性髄膜炎	-	-	1
	マイコプラズマ肺炎	-	-	19
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	7
報告数合計		422	0	29,423

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2020年29週)	4週前 (2020年30週)	3週前 (2020年31週)	2週前 (2020年32週)	1週前 (2020年33週)	今週 (2020年34週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	6	9	15	36	16	53
	定点当り	0.11	0.17	0.28	0.68	0.30	1.00
咽頭結膜熱	報告数	33	35	51	27	12	19
	定点当り	0.62	0.66	0.96	0.51	0.23	0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	48	38	50	54	33	32
	定点当り	0.91	0.72	0.94	1.02	0.62	0.60
感染性胃腸炎	報告数	168	116	147	145	110	139
	定点当り	3.17	2.19	2.77	2.74	2.08	2.62
水痘	報告数	11	3	17	15	19	12
	定点当り	0.21	0.06	0.32	0.28	0.36	0.23
手足口病	報告数	34	53	48	66	32	43
	定点当り	0.64	1.00	0.91	1.25	0.60	0.81
伝染性紅斑	報告数	1	1	1	-	-	2
	定点当り	0.02	0.02	0.02	-	-	0.04
突発性発しん	報告数	33	27	36	33	29	24
	定点当り	0.62	0.51	0.68	0.62	0.55	0.45
ヘルパンギーナ	報告数	194	158	131	175	76	94
	定点当り	3.66	2.98	2.47	3.30	1.43	1.77
流行性耳下腺炎	報告数	6	4	9	2	6	4
	定点当り	0.11	0.08	0.17	0.04	0.11	0.08
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	1	3	1	2	-
	定点当り	0.29	0.14	0.43	0.14	0.29	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	-	1	-	-
	定点当り	-	0.08	-	0.08	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2020年34週(08月17日～08月23日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿兒島市	0	0.00	53	1.00	19	0.36	32	0.60	139	2.62	12	0.23	43	0.81	2	0.04	24	0.45
指宿	-	-	49	4.08	6	0.50	8	0.67	60	5.00	3	0.25	15	1.25	1	0.08	15	1.25
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5.50	-	-	-	-	-	-	1	0.50
伊集院	-	-	3	0.75	2	0.50	2	0.67	6	2.00	-	-	3	1.00	-	-	1	0.33
川薩	-	-	-	-	3	0.75	4	1.00	6	1.50	-	-	2	0.50	-	-	1	0.25
出水	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67	3	0.75	3	0.75	18	4.50	-	-	1	0.25
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	2	0.67	-	-	1	0.33
始良	-	-	-	-	-	-	1	0.14	17	2.43	-	-	1	0.14	-	-	2	0.29
志布志	-	-	-	-	-	-	2	0.67	15	5.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	5	1.00	1	0.20	18	3.60	-	-	-	-	1	0.20	2	0.40
西之表	-	-	-	-	2	2.00	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	5	1.67	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		肺炎性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿兒島市	94	1.77	4	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
指宿	30	2.50	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	5	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	34	4.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	14	2.80	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2020年34週(08月17日～08月23日)

インフルエンザ 報告数 定点当り	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2		3		4		5		6		7		8		9		10～14		15～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70～79		80歳～			
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り		
(小児科定点報告疾病)	合計																																									
RSウイルス感染症	53	1.00	8	0.15	10	0.19	24	0.45	8	0.15	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04
咽頭結膜熱	19	0.36	-	-	2	0.04	9	0.17	2	0.04	1	0.02	1	0.02	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	0.60	-	-	-	-	-	-	1	0.02	6	0.11	3	0.06	7	0.13	4	0.08	4	0.08	2	0.04	2	0.04	4	0.08	1	0.02	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04
感染性胃腸炎	139	2.62	1	0.02	7	0.13	10	0.19	11	0.21	6	0.11	5	0.09	12	0.23	11	0.21	9	0.17	11	0.21	9	0.17	30	0.57	4	0.08	13	0.25	13	0.25	13	0.25	13	0.25	13	0.25	13	0.25		
水痘	12	0.23	-	-	1	0.02	2	0.04	1	0.02	1	0.02	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04		
手足口病	43	0.81	-	-	1	0.02	21	0.40	8	0.15	1	0.02	9	0.17	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04		
伝染性紅斑	2	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
突発性発疹	24	0.45	-	-	6	0.11	13	0.25	3	0.06	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02		
ヘルパンギーナ	94	1.77	1	0.02	11	0.21	44	0.83	14	0.26	8	0.15	6	0.11	4	0.08	2	0.04	2	0.04	2	0.04	2	0.04	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02		
流行性耳下腺炎	4	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
(眼科定点報告疾病)	合計																																									
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
(基幹定点報告疾病)	合計																																									
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					